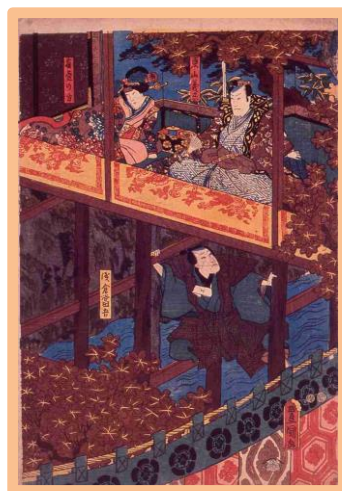


知識は 旅をする

千葉県立東部図書館だより

2025年10月

第84号



『浅倉一代記 浅倉当吾 通天橋直訴の図』 豊国／画

出典：「葉の花ライブラリー」千葉県デジタルアーカイブ

〈資料紹介コーナー〉時代小説を読もう

池波正太郎、山本周五郎、藤沢周平、吉川英治、岡本綺堂、野村胡堂、山田風太郎など、時代を駆けぬけた作家たちの小説をご用意しております。

読書の秋を“時代小説”で、楽しんでみては、いかがでしょう。

展示期間：**10月18日(土) ～ 2月23日(月・祝)**

〈利用者アンケートのご協力をお願いします()〉

今年も読書週間(10月27日～11月9日)に、利用者アンケートを実施します。今後の図書館運営の参考にさせていただきますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

たくさんの回答
お待ちしております
いま～す!!!

★アンケートの集計結果は「知識は旅をする 第85号」(2月発行)に掲載予定です。
また、図書館エントランスの壁面にも、掲示予定ですので、ぜひご覧ください。

〈休館のお知らせ〉

📅 年末年始休館：**12月29日(月) ～ 1月5日(月)**

📅 蔵書点検休館：**2月24日(火) ～ 3月5日(木)**

☐ 休館中でも、資料の返却はできます。

☐ 東部図書館正面入口左側、壁沿いにあるブックポストをご利用ください。

千葉県立図書館
Web サイト
PC・スマホ



千葉県立図書館
Web サイト
携帯電話



千葉県立図書館
X (旧 Twitter)



講座案内

〈読書バリアフリー講座を開催します〉 UD デジタル教科書体の開発を通して

～読み手の立場で伝わりやすさを考える～

活字による読書が困難な方やその支援者に向けて、
様々な読書の形態や環境の整備について紹介する講座です。

今回は「UD デジタル教科書体」の開発者をお招きし、
文字の見やすさやわかりやすさについてお話いただきます。

講座に関する詳細⇒「千葉県立図書館ホームページ」や「講座チラシ」に掲載します

日時：11月28日(金) 午後1時30分～3時30分まで

会場：千葉県立東部図書館 3階 研修室

定員：25名 ※当日 Zoom 配信あり



講座報告

〈文学講座を開催しました〉

8月28日(木)文学講座「吉田東伍『世阿弥十六部集』から世阿弥と能を学ぶ」を開催しました。

当日は、銚子市出身である 能楽師 安田登 講師をお招きし、講演をしていただきました。

わかりやすい資料をもとに、『世阿弥十六部集』から能の歴史や、能の舞台、シテ役とワキ役について、学びを深めることができました。

参加者全員で、「高砂」を声に出してよんだり、琵琶の音色とともに、夏目漱石『夢十夜』の実演を鑑賞したりしました。夜の夢の世界に吸い込まれた一時でした。

「またこの講座を開催してください」「能に触れる機会がありよかった」と参加者からたくさんの声をいただき、大盛況な講座となりました。



〈図書館プチ探索〉No. 2

ガラス展示コーナー!!

正面玄関を入って左側、休憩コーナーの手前には、
すてきな“ガラス展示コーナー”があります。

図書館職員が、テーマに合わせて選書した資料を紹介しています。

東部図書館と旭市図書館、それぞれの図書館で本を展示しています。ぜひご覧ください

展示コーナー

展示してある本は
貸出もできます!

『直筆で読む「人間失格」』 太宰治／著
集英社 2008年 [9136/タオ23]

太宰治の代表作のひとつである『人間失格』の直筆原稿がカラー写真で完全収録されている貴重な一冊です。

和綴じて保存されている原稿用紙の綴じ紐を一度解いて撮影しているため、普段は綴じ込まれていて見ることができない部分や太宰本人の訂正、書き込みの全てを見ることができます。

丁寧に書かれた原稿は比較的に見やすく、『人間失格』を読んだことがある方はもちろん、初めて読む方でも楽しめる作品となっています。

昭和時代ならではの直筆が魅せる『人間失格』をぜひ味わってみてください。

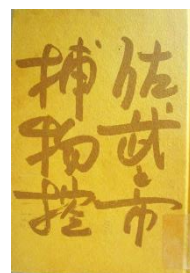


『佐武と市捕物控(一)』 石森章太郎／著
講談社 1971年 [7261/I78/1]

「マンガの王様」と呼ばれた石ノ森章太郎が、「萬画宣言」をする前に石森章太郎名義で書いた漫画があったのをご存じですか？

この本は、下っ引きの佐武が、居合斬りの名人・市を相棒として悪を捕らえる勧善懲悪の時代劇です。四季折々の時節を取り入れ、江戸の町の情緒を描いた1話完結の漫画となっています。

人気のドラマ「相棒」や、昨年新作映画が作られた映画「あぶない刑事」など、和製バディの刑事ものの初期を飾る作品の一つなのかもしれません。ぜひ、手に取ってご覧ください。



今年は、昭和100年！

昭和の作家

図書館ぶらり散歩(64)

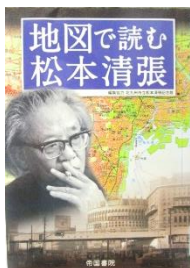
※[]内は、資料の請求記号です。

『地図で読む 松本清張』 北川清／著
帝国書院 2020年 [91026/I723]

社会派推理小説作家として知られる松本清張。代表作『砂の器』『点と線』などを含む11作品の舞台となった場所について、現代の地図や当時の写真を用いながら詳しく説明しています。あらすじや人物関係図もついているため、未読作品でも十分に楽しむことができます。

また、清張作品に欠かせない要素の一つである鉄道路線と列車名を作品ごとに表記したり、舞台となった場所を昭和32年の地図上に示したりと、執筆した当時の様子がわかる資料も充実しています。

この本を片手に、舞台となった場所を巡り、清張作品の世界に浸ってみませんか？

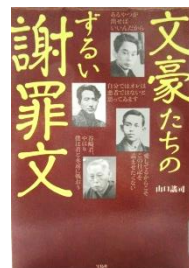


『文豪たちのずるい謝罪文』 山口謠司／著
宝島社 2020年 [91026/I701]

「借金は智慧だね」「今夜、やる。今夜こそやる」「ふさ子さん。なぜそんなにいいのですか」

これらは全て、文豪と呼ばれた人たちが手紙や日記等に残した台詞。名作を遺した人々は普段から印象深い文章を書いていたようですが、その中から彼らの情けなさが垣間見える言葉を集めたのがこの本です。

とはいえ、ただの迷言集ではなく、文中の漢字やフレーズが文献・音韻学者の辛辣な視点で解説されています。それによると、漢字一字取っても高い教養やこだわり、書いた本人の性格が覗けるのだとか。皆さんも謝罪文をしたための際は、こちらの本を(ダメな例として)参考にしてはいかがでしょうか。



THE ROYAL DANISH LIBRARY

—— デンマーク王立図書館 since 1648



リールランゲプロ橋から臨む王立図書館旧館(左)とブラックダイヤモンド(中央)

本好きだった王様フレデリック3世の私設図書館がその始まり。1793年には一般公開が開始され、1999年、王立図書館旧館の隣に新館が開館した。その煌めく黒い外観から、「ブラックダイヤモンド」の愛称を持つ。国立図書館と大学図書館(コペンハーゲンなど)を兼ねており、国内で出版されたすべての本が納本される。北欧最大といわれる蔵書には、童話作家アンデルセン直筆の原稿や手紙(「世界の記憶」(ユネスコ)に登録)などの貴重書も多く含まれている。

王立図書館を始めとする公共図書館では、学校連携事業「オープンスクール」を展開している。これは、国が学校に、「子供の教育のために地域社会や企業等と連携を図ること」を法的義務として課したことによるもの。王立図書館では来館型とオンライン型のコースが用意され、受講対象は未就学児から青少年までと様々である。全コースに明確な学習目標が設定されており、有意義な内容となっている。

王立図書館の「オープンスクール」の一例

力の島の秘密の花園	0年生-2年生	来館
アルファベット順ゲーム	年長-1年生	来館
文化遺産の宝物	7年生から10年生	来館
報道写真家の足跡を辿る	9年生以上	オンライン
Book Bento(本の弁当箱)	3年生-6年生	オンライン

<https://forskoer.kb.dk/>

DOKK1(ドック ワン) -LIBRARY

造船の街オーフスの港に建つ複合文化施設に入る図書館
—— オーフス市中央図書館 since 2015

デンマーク第2の都市オーフス市にある複合施設(地上4階・地下1階/総床面積35,600㎡)。中央図書館占有エリアは17,500㎡。他に、国営放送局、市民サービス課、カフェ、イベントホールなどが入る。

開館10周年の今年、ファミリーセクションのチームリーダー Jannik(ヤニック)氏にお話を伺った。

—— 設計には、市民の意見を中心にペタゴ(教育士)の助言も反映しました。子供工作室、創造エリア(レゴ®の制作)、ゲーム機(TV・ボード・プロジェクションマッピング)、音楽、メーカースペース、屋外デッキなど、複数セクションに分かれた「騒々しい図書館」という印象を持つでしょう。しかし、これは雑音や騒音ではなく、「良い騒がしさ」「生きている証拠」「活気」です。学習者に来館理由を尋ねると、「静かじゃないから」「交流できるから」と答えます。そして、資料は各館の所蔵ではありません。国内の全図書館にすべての本が行き交い、利用者はどこの図書館でも希望の本を受け取れます。「その時代の新しい本を提供すること」が法的義務となっているためです。著作者に使用料を支払うことや、館長室がない(フリーアドレス)ことも特色の1つでしょう。



穏やかなオーフス湾を臨むファミリーセクションの一角でデンマーク発祥のレゴ®ブロックに熱中する少女

参考

『北欧のスマートシティ テクノロジーを活用したウェルビーイングな都市づくり』(安岡 美佳、ユリアン・ニールセン 著)【西部:5188/839】
『デンマークという国を創った人びと “信頼”の国はどのようにして生まれたのか』(ケンジ・ステファン・スズキ 著)【東部:23895/5】

写真:チボリ公園(コペンハーゲン)

—— デンマーク王国🇩🇰 について ——

人口:約600万人(千葉県と同じくらい)
面積:約4万3,094km²(九州地方と同じくらい)
外交:1867年、江戸幕府と修好通商航海条約を締結

編集長の独り言

読書の秋といいますが、講座など図書館関係の催しも色々行われる時季です。皆様も、興味のある講座に参加してみたり、展示資料から好みの資料を選んでみたり、それぞれの形で読書を楽しみましょう。

図書館だより「知識は旅をする」
2025年10月発行 第84号

編集・発行:千葉県立東部図書館
〒289-2521 千葉県旭市ハ349
TEL:0479-62-7070/FAX:0479-62-7466